



文星芸術大学  
附属中学校・高等学校  
〒320-0865  
宇都宮市陸町1-4  
電話(028)  
636-8000(中学直通)  
636-8585(高校直通)  
<http://www.bunsei.ed.jp/>  
発行 教務部・学報編集係

# 何を学び、どう学ぶか

文星芸術大学附属高等学校 校長 大木 廣 巳



我が家の子供たちは小さい頃、飽きもせずにただひたすら絵を描いたり、レゴブロック遊びをしていました。絵を描いて展覧会に出そうとか入賞しようと考えたことはないと思います。ブロック遊びでは、失敗したら初めからやり直し。目的のものが完成し、それを使ってしばらく遊んで、気が済むと壊してしまいます。

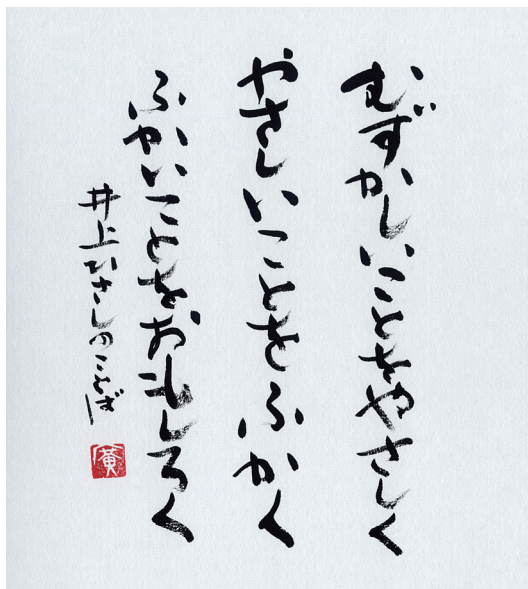
完成したものを保存しておくとしてもしませんでした。また、自転車に乗りたいたと思った時も、倒れてすり傷をあちこちに作ってもトライし続けていました。隣の家の子供たちもほぼ同様でしたので、皆さんもたぶん同じような子供時代を過ごしたのではないでしょう。

実は、この「自分がやりたいうことを一心不乱に延々と気が済むまで取り組み続けていく」、その姿にこそ、皆さんが学ぶべきものがあると思うのです。

私が一教員として国語と書道の授業を受け持っていた時に生徒たちによく言っていたのは、「まず自分でよく考えよう、お手本をよく見よう。言われたことだけができるのではなく、自分で考えるところを習慣にしよう」という言葉でした。どうしたら答えを導き出せるか、その方法を知るために学ぶ、或いは、自分の目で見て確かめる。答えを覚えることが本当の学問ではない、と考えたからです。実社会では、答えを覚えることを必要としない場合もありますし、答えがひとつとは限らないこともある

文星芸大附now!  
は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発刊されました。

学校の最新情報は「Facebook」をご覧ください!



大木廣巳書

からです。自分なりに考えて答えを導き出し、それを使ってみてうまくいかなければまた考える、うまくいけばそれを使いこなす。こんな場合が多いのです。それはまた、「自分で苦労して得たものは、必ず自分のものになる」と言えるのです。

かしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」という有名な言葉を残されています。教員である私にとって、考えさせられる含蓄のある言葉です。皆さんにもこの言葉をじっくりと考えてほしいと思います。ぜひ自分なりに感じ取ってこれから生かしてください。

## 中学校行事予定

### ▽三月

- 4日(土) 新入生オリエンテーション
- 9日(木) 三年生を送る会
- 14日(火) 表彰式(三年生)
- 卒業式(三年生)
- 15日(水) 第十回卒業式
- 23日(木) 一・二年生修了式

### ▽四月

- 4日(火) 在校生登校日
- 6日(木) 入学式
- 10日(月) 第一学期始業式

## 高校行事予定

### ▽三月

- 1日(水) 第八十九回卒業証書授与式
- 2日(木)~7日(火) 学年末考査
- 7日(火) 身体計測・個人写真撮影
- 8日(水)・9日(木) 追試験
- 16日(木) 新入生習熟度診断テスト(生徒臨休)
- 21日(火) 第一・二学年修了式
- 25日(土) 教科書購入
- 新入生オリエンテーション

### ▽四月

- 4日(火) 在校生登校日
- 6日(木) 入学式
- 10日(月) 第一学期始業式

対面式

高等学校

卒業生へ贈る言葉

「結ぶ」



第3学年主任 加藤 総明

大ヒット映画『君の名は。』の中でキーワードとして使われている言葉が「結ぶ」です。この物語は主人公の二人がそれぞれの時間と想いを紡ぎ、結ぶことを繰り返しながら進行します。実際にパラレルワールドのような世界が存在するのかが分かりませんが、自分の家族や友人を大切に想う気持ちは、昔も今も変わることなく私たちの中に脈々と受け継がれています。

ものなのかもしれません。

皆さんも三年間、この文

星芸術大学附属高等学校

で多くの人と「縁」を結び

ました。先生・先輩・同期・

後輩……。皆さんは高校生活

を通して多くの結びの中

から、知らず知らずのうち

に何かを生み出し、それを

紡ぎ合わせることで、新し

い自分を創り上げてきま

した。こう考えれば、その

結びのひとつひとつは、自

立した大人になるために

省略することのできない、

大切な通過儀礼だったの

です。

不思議なもので、人と社

会、人と人との出会い、あ

るいは色々な物事には縁

がつきものです。良い縁を

たくさん結ぶことによつ

て皆さんの世界は更に広

がり、歩む道も穏やかで満

ち足りたものに変わって

いきます。これからの新し

い生活の中で、常に元気な

挨拶を心がけ、素直な気持

ちを持ち続けながら、多く

の人と貴重な縁を結び、幸

せで希望に溢れる人生を

歩んで下さい。

学年担当教員より

文星の卒業生としての

プライドと誇りをもって

真つすぐ進んでいって下

さい。

(学年副主任 長谷川 聡)

何回言っただろうか？

「下を向くな、前を見ろ！」

(生徒指導主任 渡辺 誠)

受けた恩、忘れず、さり

げなく返しましょう。施し

た恩、見返りを求めず、忘

れましょう。そんな人にな

りたいですね。

(山口 和正)

私がいかに出会った

ように、人生に大きな影響

を与えてくれるその「出会

い」を大切にして下さい。

(田中可代子)

つらい時こそ、真心を忘

れず、理想を持って、乗り

越えて下さい。応援してい

ます！

(平野 順子)

真つすぐなところで、優

しいきもちをもって、羽ば

たいてください。いつまで

も応援しています。

(阿部 陽介)

「二期一会」

一つ一つの出会いを大

切にしてください。

(荒井 祐也)

「敬」とは「主一無適」。

集中すれば何でもできます。

「敬」の精神を忘れずに、

頑張ってください。

(森本 浩雅)

「人生とは掛け算」です。

これからたくさんチャン

スが訪れるでしょう。

しかし、訪れるチャンス

が「100」でもかける側

の自分が「0」だと何の意

味もありません。だから大

切なのは、自分自身です。

自分を信じて力強く生き

ていきましょう。

(木村 憲子)

三年間、君たちと共に歩

んだ日々は私にとっての

宝物です。就職先や進学先

で悩み苦しむことがある

と思います。でも、その時

こそが自分を一番成長さ

せるチャンスです。常に自

分自身と向き合い、挑戦す

る気持ちを持って生きて

ください。

卒業おめでとう!!

(中田 裕市)

ステップ・バイ・ステップ。

どんなことでも、何かを達

成する場合に取るべき方

法はただ一つ、一歩ずつ着

実に立ち向かうことだ。こ

れ以外に方法はない。

(船木 勝)

人生諦めなければどう

にかなる！何事も全力で

頑張れ！

(田口 純平)

人生とは一日一日の積

み重ねです。今この一瞬を

大切に！

(鈴木 一彰)

「大きく転べ！気づいた

誰かがきつと助けてくれる。」

失敗を恐れずにチャレン

ジして下さい。必ず誰かが

力になってくれるはずで

す。新生活での活躍を期待し

ています。

(石渡佑一郎)

それぞれの夢や目標実

現のために一日一日を大

切にして下さい。

(掛塚 忍)

人生に意志あれば、道あり

(岩泉 徳栄)

人生は一度きり。

楽しんでください。行き詰

まったら、学校に来てくだ

さい。笑って出迎えます。

(荒井 千穂)

素直な心と感謝の気持

ちを忘れず人生を歩ん

で

ください。

(池澤 昌憲)

全力に悔いなし。

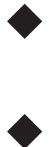
素晴らしい人生を。

(関塚 貴光)

過去に執着せず、未来を

恐れず、今を生きる。

(丹羽 啓介)



人生七転八起

だるま精神で必ず起き

あがること。

(就職指導部長 湊谷 浩司)

人生、死ぬこと以外はか

すり傷！ 優しさだけは

忘れず傷だらけの人生を！

(進学指導部長 馬場 義浩)



「感謝」



第15期生徒会会長 長海 拓 小 林

三年間の生徒会活動を振り返ると、たくさんの方の協力のおかげで、雄飛祭、体育大会を中心に、様々なことに取り組んでまいりました。その中で学校行事が盛り上がり大成功を収められたのは、支えて下さった先生方、協力してくれた生徒の皆さんの力だと思っています。今、改めて感謝の気持ちを伝えます。ありがとうございます。

「より明るい学校へ」



第16期生徒会会長 清水 清

このたび、小林会長の後任として生徒会長に就任しました。清水謙です。初めての経験なので、正直不安な気持ちもあります。しかし、一年間の任期を生徒会役員とともに精一杯取り組みたいと考えています。生徒会長としての私が目指す学校像は二つあります。一つ目は、より元気のあふれる学校にすることです。今

いました。

さて、これから学校をより良くしていくためには、生徒会役員の活動だけではなく、生徒全員の結束力が重要になると思います。その力が、学校行事の盛り上がりや学校の変革につながるのであると確信しています。また、お互いに感謝の気持ちを持ち続けることで、物事が良い方向へ向かうのではないかと思います。

「感謝」この二文字は、すばらしい言葉であると感じます。感謝する立場、感謝される立場、それぞれの立場を経験して実りある人生を送りましょう。

の学校は、先生方・来客の方などにあいさつする生徒に限られているので、まず生徒会役員が積極的にあいさつをし、あいさつをするこの大切さに他の生徒たちにも気付いて欲しいと思います。二つ目は、学校行事で生徒全員が活発に活動できる学校にしたいです。誰もが明るく楽しい気持ちになれるように、雄飛祭や体育大会などの行事でも、様々な工夫を凝らしていこうと考えています。至らぬ点も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

表彰者一覧

- 学校長賞 朝妻 大輝
- 十二ヶ年皆勤賞
  - 加藤 直翔 井上 友貴
  - 山本 萌絵 伊藤 寛明
  - 小野寺秀斗
  - 中高一貫六ヶ年皆勤賞
    - 井上 友貴 石川 綾乃
    - 山本 萌絵
  - 三ヶ年皆勤賞(77名)
    - 代表 橋本 直道
    - 一ヶ年皆勤賞(166名)
      - 代表 打越 雅也
  - 日本私立中学・高等学校連合会会長賞
    - 廣田 竜一
    - 金森 拓仁
  - 全国商業高等学校協会理事賞 磯 拓海
  - 産業教育振興中央会会長賞 渡辺 光亮
  - 栃木県産業教育振興会会長賞 相澤 大輔
  - 宇都宮商工会議所会頭賞 朝妻 大輝
  - 全国商業高等学校協会主催検定試験三種目一級合格者 朝妻 大輝 磯 拓海
  - 全国経理教育協会会長賞 神永 友貴 磯 拓海
  - 東関東吹奏楽連盟賞 伊藤 正樹
  - 栃木県吹奏楽連盟賞 伊藤 正樹
  - 伊藤 正樹 鈴木 拓士
  - 清水 匠 宮本 涼太
  - 川島 優斗

- 栃木県バスケットボール協会優秀選手賞
  - 大登 健太 吉川 天斗
  - 伊藤 聡志 山口 夏生
- 栃木県高等学校 体育連盟優秀選手賞
  - (バスケットボール)
    - 山口 夏生 吉川 天斗
    - 大登 健太 伊藤 聡志
    - 千葉 隆生 小倉 峻平
  - (バレーボール)
    - 高田 奏璃 鈴木 佑哉
  - (卓球)
    - 草刈 祐亮 大貫 嶺
    - 浅井 優也 和久井達喜
    - 田中 大翔 青木 俊輔
    - 上田 士温 伊澤 風我
  - (柔道)
    - 佐藤 有 青木 成
  - (剣道)
    - 金森 拓仁 柚木 武
    - 糸川 達 菊池 碧人
    - 郷田 知宏
  - (硬式野球)
    - 橋浦 悠斗 佐藤 良亮
    - 小野 貴照
  - 栃木県スポーツ優秀選手賞 (柔道) 伊澤 風我
  - 栃木県教育委員会 各種大会優勝者等表彰 (将棋) 男子団体 小林 智晴 福田 雄太
  - 同窓会会長賞 小林 智晴 福田 雄太

- 部活動精励賞
  - 磯 拓海 朝妻 大輝
  - 渡辺 光亮 大藤 悠太
  - 橋本 直道 高橋 優斗
  - 川田 和輝 渡辺 涉吾
  - 渡邊 翔太 大島 佑基
  - 知浦 太郎 土屋 亮太
  - 星 敬太 小林 篤樹
  - 福島 拓丸 小林 智晴
  - 福田 雄太 多田 崇史
  - 竹内 晴大 大島 峻
  - 駒場 幹機 廣澤 貴則
  - 吉澤 大樹 長谷川稜太
  - 下妻雄一郎 黒崎 翼
  - 柏崎 公伸 高山 順哉
  - 小曾戸悠星 堤崎 周平
  - 鈴木 柊吾 堀井 亮汰
- 校内読書感想文コンクール 学校長賞
  - 「タスキメシ」を読んで 三年二組 山本 萌絵
- 文芸部賞
  - 「電池が切れるまでー子ども病院からのメッセージ」 二年二組 片浦萌奈美
  - 「虐待記」 一年一組 吉井 里奈
- 作品賞
  - 井上 友貴 武田 壮人
  - 水島 直希
- 努力賞
  - 柴田 慧 渡辺 貴瑛
  - 川村 和輝
- 校内漢字テスト年間優秀賞 (133名) 代表 和氣 将也

学校長賞を受賞して

朝妻 大輝  
学校長賞を頂けることになりました。正直なところ身に余る賞だとは思っておりますが、同時にそこまで評価して頂けたことに喜びを感じております。

三年間を振り返り、自分でも成長したと自負する部分もありますが、それは先生方の協力や、友人と切磋琢磨することが出来たからにはかなりません。このことを胸に、新たな環境でも日々精進していく所存です。

予餞式・予餞会

式典は厳粛に行われ、予餞会が始まると、一転して賑やかになりました。三年生たちはこれまでの学校生活に思いを馳せていました。

《ステージを終えた 先生方のコメント》

ステージ上での段取り確認が足りず、練習通りに踊れなかったのは残念です。そういう状況でも盛り上げてくれた生徒のみなさんに感謝です。(掛塚)

失敗を恐れて何もしないより、失敗を謙虚に省みることから人間はより多くのことを学ぶことができます。そういう「攻め」の生き方もまた楽しいものです。(新山)

検定試験取得状況 (二月末現在)

Table with columns for exam categories (e.g., 第57回全商ビジネス文書検定) and student names.

Table with columns for exam categories (e.g., 第62回北関東簿記検定) and student names.

Table with columns for exam categories (e.g., 第31回全商商業経済検定) and student names.

文星ジョイントコンサート

一月二十八日(土)、栃木県教育会館大ホールにて、第十八回文星ジョイントコンサートが開催されました。

文星ジョイントバンド(本校音楽部と文星女子高吹奏楽部の合同バンド)によるステージの第一部では、県吹奏楽コンクールD部門で銀賞を受賞した「ベルセウス」をはじめ、壮大な演奏が

スキー・スノーボード実習

二月七日・八日に二年生スポーツ選択者二十九名が福島県だいらスキー場にて「スキー・スノーボード実習」に参加しました。

雪の降る中、インストラクターの先生より基礎から教えて頂き生徒たちは着実に実力をつけることが出来ました。二日目は各自が決めたコースで自由に滑り練習の成果を試していました。

文星散歩道

(題字 大木校長)

④3 「弓道と三敬精神」

森本 浩雅 (国語科)

「的」の中心に当たったほうが点数が高いの?と聞かれることがある。弓道の近似的競技(28メートル先の36センチの的を射る)では、的に矢が立てば的の中で、真ん中でも端でも、当たりは当たり。的の中が多い方が勝ちとなる。

そのため弓道では「心」を整えることに重きを置く。どこの弓道場にも「礼記射義」の一節が掲げられている。精神と正しい射技が合致した的の中のみを「あたり」とし、「射」が人の「徳」を表し、「仁の道」であるとする。「中らざるときは、則ち己に勝つ者を怨みず。反つてこれを己に求むる」ともある。

本校校訓は「萬変に處するに一敬を主とす」という李彦迪の言葉を典拠として、李彦迪は朱子学を学んだ人物。朱子学では「敬」の字義を「主一無適(心を一つのこと)に集中させ、他のことに散らさない」と説く。心を「自己・他人・仕事」に集中させる。我々はさまざまな人と交わり、さまざまな事象に遭遇する。それらのことに集中、誠意を持つて対応し、自己に対しても誠実に向き合つて生きる。これが「三敬精神」ではないかと思つている。

互いの的中数を競いあう弓道だが、本当の敵は自分の中にいる。的は絶対不動。外す原因はすべて自分にある。特に大会や審査会では、緊張や不安で普段の射が出来なくなる。自分の心に自分が負けてしまう。

「四級」8270名合格  
「三級」270名合格  
「二級」26名合格  
「準一級」2名合格  
食物調理技術検定  
岡田 悠真 正田 翔琉  
伊藤 敏輝 横島 颯太

弓道でも「的」に向かう前に、自己の内面を整える。校訓の「敬」の精神を大切にしながら、今後も部員とともに修練を続けていきたいと思つている。



# 輝け!! 文星健児

部活動報告

## テニス部

関東選抜大会上位入賞  
全国選抜大会出場決定!



### 《全国大会に向けて》

主将 桑川 達

トーナメント一回戦の対東洋大牛久戦茨城代表が、チームにとって最も重要な試合でした。2対2に持ち込んだ最終戦のシングルスで、一年生の青木がブレッシャーに打ち勝って勝利しました。この勝利によってチームの団結力もより強まったと思います。

全国大会出場が正式に決定するまでの約一ヶ月間、おそらく出場できるだろうと思いつつも、不安もありました。出場が決まって、気持ちが高ぶる立つと同時に、正直ほっとしたのを覚えています。

今回のチームは、全国でも勝つことができるメンバーが揃っています。全国大会でも、大舞台を意識し過ぎずに自分たちの普段の力を発揮できることが重要だと考えています。気持ちの切り替えやモチベーションの維持を、個人だけでなくチームとしても意識し、良い雰囲気作りを努めたいと思います。

全国選抜大会は三月二十一日から福岡県の博多の森テニス場で行われます。

- 《団体メンバー》
- シングルス① 桑川 達(普一年)
  - ダブルス① 菊池 碧人(普一年)
  - 大山 楓生(普一年)
  - シングルス② 郷田 知宏(英一年)
  - ダブルス② 木村 拓美(普一年)
  - 三浦 新太(英一年)
  - シングルス③ 青木 智寛(英一年)
  - 控え 那須 友紀(英一年)
  - 中田 将貴(普一年)

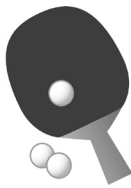
## 卓球部

東京卓球選手権に本校から三選手が出場決定!!



▼県予選ジュニアの部  
シングルス 和久井 達喜(普一年) 優勝

県予選準々決勝で対戦した選手は、中学時代に一度も勝つことができなかった相手でした。しかし、苦手だったバックハンドを身に付けた年末年始の特訓の成果と、「絶対に勝つ」という勝利への執念で相手に打ち勝ち、その勢いで優勝することができました。



次の東京大会は、私が高校入学後、初めて出場する大きな大会です。一試合でも多く勝てるよう、本番まで練習に励み、技を磨きたいと思っています。

## シングルス 準優勝

高野 暖人(普一年)

県予選準々決勝が最も苦しい試合でした。相手は格上の選手でしたが、練習の成果を出せば必ず勝てるという自信、実力を出し切った決勝で先輩に敗れ、力の差を痛感しました。先輩との力の差を練習で補い、次こそは勝ちたいです。

▼県予選一般の部  
シングルス 4位 草刈 祐亮(普三年)

県予選二回戦、第3シードの選手に、レシーブとラリーで勝ち、目標としていた「先に点を取られても取り返す」プレーを試合の場で実践できたことが自信につながりました。

東京選手権は三月一日から東京体育館で行われます。

## 柔道部

武井選手、県予選を制し全国選手権に出場決定!!



県予選81kg級 優勝 武井 秀徳(普二年)

県予選準々決勝で対戦した選手は、中学時代自分よりも強い選手でした。その相手に勝つことができたのは、毎日「妥協しない・己に勝つ」を目標に練習を重ねてきたからだと思います。この勝利が自信に繋がります。

全国選手権ではさらに厳しい戦いになることを意識して練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。

全国選手権大会は三月十八日から日本武道館で行われます。

卓球部 全日本選手権 (ジュニアの部シングルス) 田中大翔(普二年) 1回戦 関東高校選抜大会 予選リーグ敗退

## 剣道部

第16回全日本短剣道大会 優勝 団体戦

《団体メンバー》

- 村上 友 勇(普二年)
- 野 澤 和 将(普一年)
- 古川クリスチアン(普一年)

バスケットボール部

関東高校新人大会 1回戦

## 将棋部

第27回関東地区高等学校文化連盟将棋大会

- 5位 阪本 駿(英二年)
- ベスト16 堤 俊由輝(英一年)

第25回全国高等学校文化連盟将棋新人大会

- 決勝トーナメント1回戦 阪本 駿
- 予選敗退 堤 俊由輝

県大会の主な結果

## 柔道部

全国高等学校選手権県予選 団体戦 3位

## 剣道部

県高等学校新人大会

- 兼全国選抜大会県予選 団体戦 3位

## バレーボール部

県高校新人大会 3位

中学校

卒業生へのメッセージ

「道を選ぶときに」



校長 孝之 長岡

卒業おめでとうでございます。みなさんは、自分の選んだ道をまた一歩先へ進むことになり... 孫子は「敵を知り、己を知らば、百戦危うからず」といっています。これは、戦う前に相手を知るだけでなく、自分の力をよく知っていることが勝利につながるということです。この考え方が大切で、進路を選択する際に、自分が進む先を知ることに加え、自分を知ること、忘れてはいけません。自分自身の能力、適性、興味などについて、自分をよく見つけ、いろいろなことに真剣に取り組んでみることで、本当の自分をよく知って欲しいと思います。

敵を知り、己を知って、最もよい道を選んでください。中学校を巣立つ日がもうすぐやってきますね。この三年間で色々な経験をし、年々、心身ともに確実に成長していく姿が見られ、とてもうれしく思っています。文星中で学んだことを糧とし、これからの高校生活・人生に多いに生かしていただきたいと思えます。私から、君たちの心の片隅においてもらいたいことばがあります。それは「感謝・けじめ・思いやり」です。このことばを理解して色々な場面で思い出していただければ良いなと思います。これから歩んでいく人生、何事においても「心」というのは大切です。心を持って行動することを心がけてください。最後に、みなさんが自分の目標を達成できることを期待し、応援しています。また、これまでお世話になった多くの方々に心から感謝してください。卒業おめでとうございます。



第3学年主任 山本 誠一



3年1組担任 井上 千津

三年間クラス替えもなく、本当に毎日みんなと一緒に協力しあいながら過ごしてきました。日々の生活では気づかないけれど、行事を通してみんなの成長を実感したときは、いつもうれしく、また頼もしく感じました。三年前は一から十まで何でも教えて指示していたのですが、今では以心伝心(?)で、指示も少なくほとんど自分たちで実行・解決できるようになりました。七時間授業の中で習得した学力だけでなく、多くの行事を通して身に着けた生活力・問題解決力を、高校に進学してからもさらに伸ばして欲しいと思います。平和につながる「私たちの学習は全てと話したことを忘れないでください。」



3年1組副担任 仁村 寿子

副担任として三年間この学年で共に過ごしてきた日々もあと残りわずかとなりました。嬉しい反面少し寂しい気持ちになっている今日この頃です。この三年間を振り返ってみると、私は常に眉間にしわを寄せ、色々な場面で格闘してきたことしか思い出せませんが、それも今となってはいい思い出です。クラス替えもなく、どんな時でもこの十七名で乗り越えよく頑張ってきましたね。特に各行事を通して、みんなの一生懸命に取り組む姿を見て感動する場面も多々ありました。



第3学年学年付 大関 愛

みななが成長していく姿を見ることができ、この貴重な三年間を共に過ごすことができました。今後は、それぞれの道に進むことになりましたが、中学校生活で学んだことを忘れず、夢に向かって努力していきましょう。今後とも陰ながら応援しています。卒業おめでとう!

立志式

中学校第二学年は、二月十三日(月)の六・七校時に立志式、立志セレモニーを行いました。

式は、厳肅な雰囲気の中行われ、学年代表の生徒二名が立志を迎えての作文を発表しました。セレモニーでは、立志を迎えての誓いの言葉の発表と、「手紙」拝啓十五の君へ」の合唱を行いました。生徒たちが、これからの自分たちの生き方について考えることのできるよい機会となりました。



立志を迎えての誓いの言葉



感動的な合唱となりました。



### 校外学習

中学三年生は、二月七日(火)に、校外学習の一環として茨城県にある筑波宇宙センターと筑波大学へ見学に行ってきました。

筑波宇宙センターは、日本最大規模の宇宙研究開発施設です。生徒たちは、筑波宇宙センターを見学することにより、日本の宇宙研究の現状を知り、社会をより豊かにするために宇宙をどのように役立てるのかを考える良い機会となりました。筑波大学では、大学内の諸施設や建物を見学することで、入学試験の難易度だけでなく個々の教育内容をよく調べて大学を選ぶ大切さを実感することができました。



筑波宇宙センターにて記念撮影

### 中大連携授業

中学三年生は、二月八日(水)に、宇都宮文星短期大学で中大連携授業として調理実習を行いました。今年野澤朋子先生のご指導のもと、健康のためのバランス食として押麦を使ったハンバーグとミネストローネを作りました。

文星短大の野澤先生をはじめ、今回指導にあたっていただいた先生方に深く感謝申し上げます。



野澤先生に指導していただきました。



ハンバーグは上手に焼けたかな？

### スキー教室

中学校一・二年生は、二月七日(火)～九日(木)までの二泊三日で、スキー教室に行ってきました。場所は昨年までと同様、軽井沢プリンススキー場でした。

インフルエンザの影響で一年生はスキー教室の途中で帰校することになりましたが、二年生は全日程を無事に終えることができました。

#### 生徒の感想

仲間とスキー

二年一組 井上 珠瀬

私は今回のスキー教室で改めて仲間の大切さを知ることができました。私は二班で三日間活動しました。二班は男子と女子で編成されていましたがお互いに励ましあい、助け合いながらスキーに取り組むことができました。また、周りの人が全員上手で私も負けないように頑張らなければいけないと背中を押されました。こういった環境や仲間はこれから先、生きていくうえでとても大切なことだと思います。お互いを高め、助け

合うというのは自分だけではなく相手にとっても良いことになります。今回のスキー教室は、人生経験の一つであり、少し成長できた気がします。これからは志を高く、意味のある日々を送ってまいります。

#### 楽しかったスキー教室

二年二組 菊地 朝妃

一年ぶりで不安だったスキーでしたが、あつという間に勘が戻り、初めてのコースへも行きました。きちんと曲がらないと、谷に落ちてしまうような所は、スノーボードの人が多く、ぶつかりそうで危なかったです。急な所を滑るのは怖かったけれど楽しくもありました。また、新しい雪が積もっていて、まだ誰も滑っていない場所に足を踏み入れたときの嬉しさは忘れられません。今までは無かったです。障害物のある所にも行きました。転ばずにスラスタ曲がれたときの楽しさも格別でした。先生が、「ここはゆっくり」と言ったコースがあったのですが、なかなか調整できず、どうしても早いスピードしか出せない

いので焦った所もあります。先生はスキー板が体の一部のようになっていて、自由自在に動かしていたのですが、私はもちろんそんなことが出来ず、「先生はすごいな」と尊敬しました。寒かったけれど、あつという間の三日間で、楽しくスキーが出来て良かったです。



練習から止まるスタートしました。



楽しくスキーを滑ることができました。

### 生徒会役員紹介

第十一期生徒会役員の選出が行われ、生徒会役員が決定しました。心を新たに、文星中の歴史を築いていってほしいと思います。

生徒会会長 青柳 拓篤  
副会長 皆藤 未来

役員 堤 雄介  
菅野 大愛

平井 美莉亜  
堤 由里香

### 生徒会会長から

今年の生徒会は二年生五名、一年生二名の七名で活動していきます。今年には昨年引き続きボランティア活動に参加したいです。また、昨年発行していない生徒会新聞を積極的に発行していきたいです。

最後に、今年一年間この七人で一生懸命活動を行っていきますので、どうぞよろしく願います。

### 表彰関係

第六十八回宇都宮河内地区書初展において、二年二組の池田伊織さんが祭賞を受賞しました。祭賞は宇河地区で一点のみに贈られる賞です。池田さんの作品は県の中央展に出品されました。





# 文星フォトギャラリー



予餞会



ジョイントコンサート



予餞会



予餞会



ジョイントコンサート



スキー・スノーボード実習



スキー・スノーボード実習



ジョイントコンサート



スキー教室



スキー教室



校外学習



中大連携授業



立志式



立志式